

NGU Alumni Association

# NGU 40 30 21

2009.10

座談会 小川博司同窓会新会長を囲んで

新体制になった名古屋学院大学同窓会



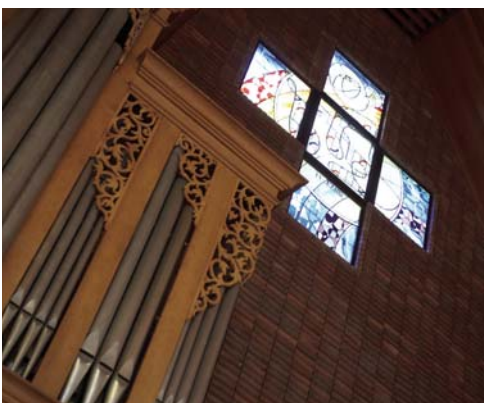
第17回ホームカミングデーのご案内

新支部設立

石川支部・富山支部・福井支部

同窓会40周年記念事業の報告

OB'S NOW 活躍する同窓生





**GREETING**

新会長あいさつ

会長就任にあたって



名古屋学院大学同窓会 会長 小川 博司

した。浅学非才ではありますが、理事・代議員はじめ同窓会会員各位のお知恵を拝借しながら事業運営に全力を傾けてまいりますのでよろしく願い申し上げます。

さて、今年度は北陸地区の皆様にも活発な活動をしていただく為に、富山県、石川県、福井県の3支部を設立いたしました。

また、今年の「ホームカミングデー」は、遠方の方々にも参加していただけたらよう、10月31日(土)に開催する事といたしました。皆様お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

秋涼の候、皆様にはご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、同窓会運営にご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

去る、5月29日の代議員会におきまして、承認可決され、同窓会会長に就任いたしました。

微力ながら効率的な事業運営と情報の提供に、理事、代議員一同一層努力してまいりますので、これまで以上にご支援ご協力をお願い申し上げます、就任のご挨拶いたします。

名古屋学院大学同窓会  
**第17回ホームカミングデーのご案内**

■テーマ  
ホームカミングデー『はばたけ秋の白鳥収穫祭(縁日風)』

■日時  
**10月31日(土)** 正午より午後2時半まで

■場所  
名古屋学院大学白鳥学舎 1階レストラン



駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

ホームカミングデー 主な行事(予定)	
12:20	パーティー開始(縁日風)
13:00	アトラクション (在学生によるコンサート)
14:20	収穫祭抽選会

**入場無料**

ホームカミングデーを今年度は大学祭初日に合わせて10月31日(土)に名古屋キャンパスの白鳥学舎にて開催します。

同窓生が年に一度、一堂に会するこの日を毎年心待ちにされている同窓生も多数いらっしゃると思います。今回はホームカミングデー「はばたけ秋の白鳥収穫祭(縁日風)」をテーマに掲げ、1階レストランの会場を縁日風に彩った模擬店が立ち並びます。まるで縁日に来たような楽しい雰囲気の出食パーティー形式です。在校生との交流も図りながら1日を楽しんでいきます。

もちろん、ご家族同伴の参加も大歓迎です。今年は昔懐かしい縁日風を再現！綿菓子・金魚すくい・射的・輪投げなど、小さなお子様がいらつしやる方も安心して楽しんでいただけます。

また当日は、イベントも盛り沢山です。ホームカミングデー終了時間まで残っていた同窓生の方に、抽選で秋の収穫物が当たる「収穫祭抽選会」も行います。

是非とも多くの同窓生の方々にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。



## 15年間の感謝を込めて



名古屋学院大学同窓会  
無任所理事

占部 憲一

15年の長きに亘り、同窓会会長を務めさせていただき、同窓生の皆様方には大変お世話になりました。

この度、還暦を迎える年齢となり、同窓会の若返りを図るため、会長を退任することになりました。

意欲を持った小川新会長にご支援を賜りますようお願いいたします。

長い間ありがとうございました。

## 母校の現況



学校法人 名古屋学院大学  
理事長

伊藤 信義

同窓生の皆様、大学は2009年に創立45周年を迎え、6月27日(土)に記念コンサート、記念シンポジウム、記念式典を、6月28日(日)には同志社大学との記念硬式野球交流試合を実施しました。当日は多数の参加者があり、各行事とも盛況に終えることができました。

また、創立45周年事業の一環として、名古屋キャンパス白鳥学舎南側に、学生のアメニティの場となる新棟を建設しています。3月2日に起工式を行い、2010年2月完成に向けて順調に工事が進んでおります。この新棟は、

学生に憩いの場を提供し、快適な学生生活が過ごせるよう設計されており、今後展開していく新学部の研究室や学生生活学習支援のための学生支援センター、資格センター、キャリアアセンダー、保健センターなどの各種センターと500名規模のホールから成っています。

一方、瀬戸キャンパスにおいては、現在の人間健康学部を改組して、2010年4月からスポーツ健康学部とリハビリテーション学部が設置されます。2007年4月本部と3学部の名古屋移転後、瀬戸キャンパスは、2008年にラグビー場を全面人工芝に改修しました。2009年には野球場に照明設備を設けるとともに、サッカー場に人工芝を張り周囲に陸上トラックを整備します。このように、学校法人として、今後とも名古屋キャンパス、瀬戸キャンパスそれぞれの教育環境整備に努めていく次第です。

なお、創立45周年記念事業としての新棟建設については、皆様から募金を募っております。別途ご案内いたしておりますので、同窓生の皆様のご協力をお願いいたします。

## 同窓生との交流と

### 教育改革に向けて



名古屋学院大学  
学長

小嶋 博

3県の支部も立ち上がり、これからは大学に對するなお一層の支援をお願いしたいところ  
です。

大学は、文部科学省等の打ち出した3つのGP(特色GP、現代GP、学生支援GP)を獲得、2009年度もあらたな学生支援推進プログラムが採択され、教育活動において、愛知県の大学で例を見ない、素晴らしい評価をいただいています。また、2010年4月からは人間健康学部人間健康学科、リハビリテーション学科をそれぞれ学部昇格し、5学部9学科体制で進めていくこととなりました。

あわせて、大学における教育の改革を目指し、学内に全学教育会議を立ち上げ、全学にわたる共通の教養科目群である「NGU教養スタンダード」を形成、2010年度より新カリキュラムにおいて、各学部がそれぞれの特色を出した教育を展開していきます。

同窓生の皆様の活躍とともに、大学も教育改革に向けて邁進してまいりますので、これからも本学の教育に対し、同窓生の皆様の深いご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。



# 座談会

# 新体制になった 名古屋学院大学同窓会

2009年5月に開催された名古屋学院大学同窓会の代議員会において、15年の間、同窓会会長を務めた占部憲一氏が退任し、新会長に小川博司氏を選出されました。同窓会役員も改まり、新体制で活動がスタートしています。伊藤理事長と小嶋学長、小川同窓会会長が出席し、名古屋学院大学同窓会と母校との今後のパートナーシップの在り方について座談会を行いました。



伊藤信義

名古屋学院大学 理事長

小嶋 博

名古屋学院大学 学長

小川博司

同窓会 会長

安藤之人

司会(同窓会 副会長)



## DISCUSSION

### 緊密な連携は、 新たなステージへ

—15年振りに同窓会会長が交代し、小川新会長の下で新しい同窓会の運営が始まりました。占部前会長が築いた名古屋学院大学との絆をさらに緊密にしていきたいために何が必要かなどをお聞かせください。

**伊藤理事長(以下理事長に略)** まず、占部前会長が同窓会を運営された15年間で同窓会活動はかなり充実してきたと思います。私は名古屋学院大学の理事長に就任してまだ6年も経っていないのですが、その間の同窓会の動きだけでも意欲的な活動をされていることに常々感心していま

した。そしてこのタイミングでの小川新会長へのパトタッチですから、今まで以上に同窓会が活発になることを心から期待しています。



**小嶋学長(以下学長に略)** 占部前会長が築いてきた基礎をさらに一歩進めて、今や3万7千人を超える卒業生を擁する同窓会ならではの強い影響力を持つ組織に発展させていただけたら、本当にうれしいうれしい限りです。私が特にお願したいのは、組織力強化のためのネットワーク作りということでしょうか。個人情報保護法の関係で同窓生の名簿

完備は一朝一夕にできないと思いますが、同窓会の皆さんのご協力により、可能な限り作成していただくと助かります。他大学をみると、在校生の父母懇談会や地方で行

う入学試験の開催にはかなりの割合で同窓会の協力のもとに行われているからです。是非ともお願いしたいですね。

**小川会長(以下小川に略)** 伊藤理事長と小嶋学長のご期待に応えられるよう努めたいと思います。私が会長に就任してまだ数カ月経過しただけですから、まさしく一朝一夕に新機軸を打ち出すことは難しいかもしれませんが、微力ではありますが、様々な取り組みをしながら同窓会発展のために会長の務めを果たしていきたいと思っています。

**理事長** 名古屋学院大学として同窓会との絆を深めるためにできることの一つとして、広報活動の充実がありますね。同窓生の皆さんが母校のことにもっと関心を持てるよう、各メディアでの露出が高まるような方策を考えてPRに努めていきたいと思っています。

愛知県内にお住まいの同窓生は母校の話題に接する機会が比較的あるでしょうが、地方にお住まいの皆さんにはその機会が少ないので、積極的に情報発信をしていく予定です。それができれば、もっと多くの同窓生に名古屋学院大学に目を向けていただけるでしょうし、母校を応援しようという母校愛も高まる。ひいては同窓会活動に参加しようという方が増える一助になるのではと思います。



**学長** 3万7千人を超える同窓生の皆さんが母校愛を持ち、名古屋学院大学を支えていただけたら、これほど



心強いことはありませんね。同窓会が新体制になったことを機に、そういう方向で発展していただけることを望みます。



**小川** 同窓会としても異論はありません。私たちも同窓会会報などを通して、同窓生の皆さんに名古屋学院大学の情報を積極的に伝えていきながら、一枚岩の組織となれるよう努めていきます。

—名古屋キャンパスが開学して3年目になりました。その効果は今どう出ていますか。

**学長** 名古屋キャンパスの認知度は、3年目にしてやっと「名古屋学院大学は名古屋にキャンパスがある」ということが知られ始めてきているという段階です。まだまだPRを強化しないとけないと思います。ただ、受験生に対しては、名古屋キャンパスを模擬試験会場として提供しているので、模擬試験に来てここに名古屋学院大学があることを認知してもらえるとという効果は出ています。その時に「こんなきれいなキャンパスが、交通の便が良い場所にある」と知り、入試を受けて入学する受験生が増えていると思います。実際に赤留率が高くなりました。

**理事長** 名古屋キャンパスの在校生が発行している小冊子『T.O.G.(アイリス)』で行ったアンケート結果を見ても、「交通アクセスが良く、非常に便利になった」という意見が多いようです。また「アルバイトがしやすい」という点も学生にはポイントが高く、名古屋キャンパスの立地条件はアルバイトを考えている学

生には非常に好評です。名古屋キャンパス移転の効果を分析するには、もう1年経過して4年生まで揃った段階でどうかという点と、それから卒業生を何人送り出していけるかを考慮してからでないと、根本的な意味での効果を述べる段階にはまだ至っていないと思います。

**小川** 私たち同窓会役員も名古屋キャンパスに時折伺いますが、学生数が多いこともあり、かなりの活気を感じます。昼休みに行った時はちょっと圧倒されました。その点では移転効果を肌身感じます。

## 次代に向けた未来像とは



—今、名古屋キャンパスに「学生アメニティ棟」を建設されていますが、今後の名古屋学院大学はどのような展開を考

**理事長** 名古屋キャンパスは、「学生アメニティ棟」の有効活用をしていきながら、2011年開学の予定で新たに1学部新設を構想中です。具体的なことは来年発表できると思います。また、瀬戸キャンパスは人間健康学部がリハビリテーション学部とスポーツ健康学部に分かれます。新たな体制をまずは磐石にしていくことを考えています。さらに付け加えると、施設的にはサッカー場に人工芝を導入します。プールについての改修も構想

中です。この流れでこの1〜2年は動くと思います。

**学長** 理事長が言われた名古屋キャンパスの1学部新設構想と瀬戸キャンパスの2学部化が実現すると、学生数が6,000人

活動の強化を掲げていますが、この点も含めて同窓会の活動についてご意見や望むことがあればお聞かせください。

**学長** 支部に関しては、冒頭でもお話しした地方における父母懇談会や入試の開催にまたとない心強い味方ができた、というところでしょうか。既にある支部はもちろん、新しい支部の方々に様々な面で地元の情報をいただきたいと思っています。

**理事長** 支部の役員の方々に骨を折っていただき、地元で就職した同窓生の名簿作成に力を貸していただけると助かります。また全体としては、ホームカミングデーの他に年にもう1回何か大きな行事を行っていただき、同窓生へのPR活動をもっと強めてほしいですね。あとは同窓生の皆さんに母校へ顔を出していただき、同窓生と在校生の関係をより強化できることを望んでいます。



規模になります。これで名古屋学院大学を日本の中堅大学に格上げするという、私たちの目標が早ければ2012年頃には達成できると考えています。

—同窓会はこの9月に石川支部、富山支部、福井支部の3支部を立ち上げます。支部

—ご多忙の中、多岐に渡りお話しいただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。

# 3支部を 新たに設立

名古屋学院大学同窓会に、新たに石川支部・富山支部・福井支部が設立されました。去る7月18日(土)、金沢スカイホテルにおいて「3支部合同設立会」を開催。役員選出もスムーズに行われました。

また、9月12日(土)には「3支部合同設立總會」が金沢都ホテルにおいて開催され、名実共に今後は北陸地区の同窓生の方々に旧交を温めていただく拠点として活動していく運びとなりました。

北陸地区に在住の同窓生の皆様、本会報の裏表紙に記載した連絡先にお問い合わせいただき、是非とも積極的に支部活動にご参加賜るようお願い申し上げます。



福井支部 支部長

**山本章五**

(68E)



時の過ぎ去るのは本当に早いもので卒業して早や40余年の歳月が経ちました。卒業し社会に出てつくづく感じた事は、英語の大切さと継続して勉強しておけばよかったと思う気持ちで一杯です。おっと、すみません、私は68E卒で軟式テニス、ESSに在籍しております。

何か理由のわからない内に支部長候補から支部長になりましたが、この仕事は何よりも皆様方の御協力なしでは成りゆかないものと思っています。福井出身の諸兄に、また多くの皆様の御指導を賜りながら、まず一歩、二歩進んで一歩退くという気持ちでやってまいりたいと考えます。

名古屋学院大学卒の多くの方との出会いを楽しみにしております。

富山支部 支部長

**小山民夫**

(74E)



私は74Eで、経済学部経済学科、ゼミは民法の古賀ゼミでした。そのおかげでしょうか、就職してから法律に興味があり、行政書士、宅建などの資格取得に役立ちました。仕事は旅行会社、バス会社、そして現在ホテル業と、直接間接的に色々な所でリーガルマインドを感じています。

この度、富山支部が立ち上がり、副支部長さんや会員の皆さんと協力して、富山支部の会合を計画していきたいと思えます。縁あって名古屋学院大学に学んだ人たちが、この富山の地でお互い情報を交換し合い協力しあって、少しでも輪が広がって行くことができればと思います。その節は是非ご参加ください。

また、いつでも気軽に同窓生として連絡を取り合う会となるよう、ご協力をお願いします。

石川支部 支部長

**油谷哲治**

(83E)



私は83Eです。妻と娘2人息子1人の5人家族です。趣味は3年ほど前からスキューバダイビングを娘と一緒に楽しんでおります。仕事は旅客・貨物運送事業を営んでおります。

在学中は硬式野球部に所属し、試合や練習、アルバイトに明け暮れ、あまり授業に出ていませんでした。それでも卒業させて頂き感謝しております。今回、先輩である野球部の監督から支部長をやるように言われ、断ることも出来ずお引き受けすることとなった次第です。

今後の活動については支部役員と相談しながら、無理をせず少しずつ輪が広がればと思います。今後OB会の案内が届いたときは、気軽に普段着で参加して頂ければ幸いです。

## 支部長紹介

「石川支部」「富山支部」「福井支部」の支部長をご紹介します。

## 新支部長紹介

中国・四国支部 支部長

**大北浩資**

(79E)



先日理事会の推薦を受けまして「中国・四国支部」支部長に就任致しました大北(79E)です。藤原支部長の急逝を受けてのリリーフ登板となりました。まだまだ「肩」はできていませんが、全力投球するつもりです。

藤原前支部長の意思を継ぎ、まだやり残された事があると思います。松田先輩・支部会員と相談しながら、気軽に参加していただける「中国・四国支部」を目指したいと思います。

これからもご協力のほどよろしく願いいたします。

### 追悼

中国・四国支部長  
**藤原 一致 (71E) 先輩**

中国・四国支部が設立された1994年11月5日から今年の5月まで支部長として貢献された先輩が、突然この世を去られました。

会社を経営され剣道で鍛えられた男気のある性格は、「また逢いたい」と思う気にいつもさせられたものでした。支部会では奥様と共に自然体で皆さんの話を聞いておられる姿を忘れる事はできません。今後も藤原先輩の意志を受け継いでいきたいと思っております。

先輩、本当にありがとうございました。

支部委員長 河本 浩詞 (80E)



# 同窓会40周年記念事業の報告

平成20年11月16日(日)、名古屋東急ホテル・ヴェルサイユの間において400名以上の方に参加していただき、名古屋学院大学同窓会40周年記念事業を開催しました。

最初の講演会の部は、講師選定に何十人の候補を紆余曲折の末「古田敦也氏」にお願いしましたが、大沢監督とのプロになる経緯等、笑いの中にも本音が見え隠れし、観客の心をしっかりとつかむ素晴らしい講演でした。また蛇足ながら、ホテルにお願いして座席の間隔をあけていただいたことも好評でした。

懇親会の部も演奏や演技者の選定が二転三転しましたが、結果として金城学院大学のハンドベルでお客様をお迎えして、その後はセレモニーから食事へと進み、会場中央に作った舞台にて行った中国雑技団の演技には子供達からも歓声が上がりました。またジャズバンドの演奏では踊り出す方も現れ、楽しい歓談のひとつに華を添えてくれました。久し振りに会った方、家族が増えた方、それぞれの想いの中で無事終演を迎えることができました。様々な困難がありました。委員や理事の方々の知恵と工夫で乗り越えて、445名の参加者に喜んでいただけたいことを、感謝いたします。

## 名古屋学院大学同窓会 40周年記念事業

日時

平成20年11月16日(日)  
第1部15:00～ 第2部17:00～

場所

名古屋東急ホテル  
(ヴェルサイユの間)

参加人数

来賓43名  
参加者402名  
(うち家族110名・子供20名)  
合計445名



古田敦也氏のトークショー

### 参加者のみなさん



金城学院大学 ハンドベルクワイア



中国大黄河雑技団



ジャズバンド「THE HOMEY Gs」



# O's NOW

活躍する同窓生

## 皆さんに愛される、 地域と密着した 自動車学校へ



Profile  
**浅野政司** 氏  
(74E)

瀬戸自動車学校 代表取締役社長  
東海設備工業株式会社  
代表取締役社長

昭和39年3月に愛知県公安委員会指定の自動車免許教習所として発足以来、45年余にわたり瀬戸及び尾張旭地域の住民に自動車免許取得を提供する教習所として運営されて来た瀬戸自動車学校。代表取締役を務める浅野政司さんは本学の経済学部商学科卒。自動車学校の経営に携わる思いを語っていただきました。

瀬戸自動車学校の事業内容は、その名の通り自動車免許取得の為の教習所です。愛知県公安委員会指定となる前に地域の交通安全センターとして運営していた時代を含めると、今年で48年目に入ります。この地域には約半世紀前まで自動車学校がなく、地域の皆さんは名古屋の自動車学校まで出向かなければなりません。そこで地元で地元の経営者の方々が、何とか地域住民の利便性を向上させたいという思いを込めて共同出資で設立したのが本校です。

私が本校の運営に携わるようになったのは、平成10年5月からです。平成20年6月に代表取締役に就任し、現在に至っております。本校のモットーは、地域密着。

地域の皆さんとふれあう機会を作り、より愛され、信頼される学校であるとともに、地域の発展にも寄与する存在でありたい。単に自動車免許取得の為の運転技術や交通安全知識を教えるだけの学校であってはならないと考えています。これは本校に勤める職員全員の願いでもあります。ですから、積極的に地域のイベントにもできる限り協賛し、ふれあいを通して共生を図っています。また、本校はパソコンスクール事業も行っております。現在、3箇所運営していますが、これも地域の皆さんが求めるものを提供したいという地域密着の考えから展開しているものです。

この考えは、私が名古屋学院大学在学中に学んだことをはじめ、4年間在籍した「経営研究会」というサークルで探究した。経営者とは何か、「というテーマもつながらつており、人とのつながりやふれあいを重視する私の経営手法の礎になっていると思います。これは名古屋学院大学の人のふれあいを大切にする校風と、先輩後輩のつながりが強かった結束力を受け継いでいるからかもしれませんね。実生活では、サークル時代の仲間との交流も続いていますし、また仕事上では本校に私の後輩達就職しています。皆さん名古屋学院大学出身者らしい誠実な人柄と一生懸命に日々を生き抜く根性が備わっている人たちが。大学を通したつながりが目に見える形で実になっていますね。



これからも私は瀬戸自動車学校をはじめ、自身が関わるすべての事業を含めて、地元である瀬戸市の発展と魅力ある街づくりに少しでもお手伝いできるような日々頑張っていくつもりです。

最後に、同窓生の皆さんはいろいろな業界で活躍されていることと思います。同じ学び舎で過ごした者同士の間を繋ぎを活かして、年齢の垣根を越えた交流を図りませんか。同窓会がさらなる発展をされることを心から祈っております。



Profile  
**大島誠一** 氏  
(76E)

株式会社ナスコム  
取締役 統括部長

創業明治35(1902)年、一世紀を超える歴史と伝統を持ち、「ナス印の刃物」で知られる老舗企業。株式会社ナスコムの取締役統括部長 大島誠一さんに、事業内容や事業方針などを伺いました。

当社の創業は明治35年、大工道具の行商が原点です。明治大正期を経て昭和初期に卸売専業となり、現在に至っています。昭和の時代には「ナス印の刃物」というフレーズで当社のことを知っていた方が多いかもしれません。以前は創業者の名前を冠した株式会社大島祥三郎商店でしたが、平成5年に社名を株式会社ナスコムに改めました。

昔から「ナス印」の由来は何かとよく聞かれましたが、これは「親の意見とすずびの花は、千にひとつも仇(むだ)がない」ことわざから来ています。質実剛健の商品を提供することを意味しているんですね。元々、利器工匠具といわれる職人さんが使う大工道具や刃物の類を取り扱っていましたから、質実剛健は重要であり、当社の姿勢を表わすものでもありました。今は時代が変わり、電動工具や作業用工具、計測機器、接着剤など取り

扱う商品も増えて建築機器・刃物工具の専門商社となつていますが、この精神は新しい社名にも継承されて脈々と生きています。

質実剛健とともに、当社が100年を超える歴史の中で常に念頭においていることが、お客様からの「信頼」をいただくことです。そして商社の役割は、目利きの力を発揮し選んだ確かな商品を、遅滞なく確実に供給し続けること。もちろん「信頼」はこちらがことさら持ち出すべき事柄ではなく、長くおつき合いをさせていただくことで培われる関係から生まれてくるものでなくてはなりません。昨今はネット社会が発達し、顔の見えない営業スタイルが盛んですが、当社は人対人のおつき合いを大切に考えて事業を展開しています。時代の風潮とそぐわないかもしれませんが、どんな時代もお客様からの「信頼」がなければ事業は成り立たないと確信していますから、事業スタイルは今後も変わることはありません。



## お客様からの 「信頼」を糧に 創業以来107年

### 活躍する同窓生募集!

名古屋学院大学同窓会会報「NGUDO.com」では、各分野でご活躍される一芸に秀でた同窓生の方々の情報を募集しています。お知り合いの同窓生で、「この人は」と思われる方がいらっしゃれば、是非同窓会事務局までご一報ください。電話、FAX、同窓会ホームページへの書き込み、どちらでも大歓迎です。ホームページへの書き込みは、投稿ページをご利用ください。

■名古屋学院大学同窓会事務局  
TEL 052-242-6444  
FAX 052-242-6455  
同窓会ホームページ  
<http://ngudo.com>

100年を超える事業の中で学んだこと、それは「継続は力なり」。商品力だけではなく、当社スタッフの人間力を活かし、お客様からの「信頼」をいただくために誠心誠意取り組んで来た証が、当社の歴史です。その自信を胸に、今後も頑張っていきます。



# ソフトテニス部 第四回OB総会の報告

創部45周年記念・  
第四回総会に小嶋学  
長を来賓にお迎えし  
て、参加者35名にて  
今年6月13日「同窓」  
にて行いました。

また、OB会員の  
中に福井の方が2名  
いるため、大学同窓会  
支部委員会の河本委  
員長も来場されて福  
井支部新設の打合せ  
も行いました。



また名簿の整理が完全ではなく、連絡の取  
れない方がいますので、総会のお知らせが届い  
ていない方はお手数ですが事務局までご連絡  
ください。

名古屋学院大学ソフトテニス部OB会  
事務局長 箕形光正

ボランティア活動の積極的な参加提案があ  
り、環境委員を新設し1名がその運営業務に  
あたることになったと共に、次回役員改選に伴  
い事務局を1名増員しました。  
なお、初参加の方が3名出席していただき  
盛会にて終了しました。  
次総会も6月の土曜日ですので、またお知  
らせを差し上げます。

## ■環境委員の新設

奉仕活動に伴い新設  
69年卒・宮地聖造氏がその業務にあたることになりました。

## ■事務員の増員

事務局補佐2名から3名に変更  
71年卒・佐藤俊雄氏が新たに加わりました。

## ■会則の変更

環境委員の新設、事務局の増員に伴い一部変更しました。

事務局／箕形宅(箕形光正)  
住所 〒462-0810 名古屋市北区山田4-9-21-407  
TEL/FAX 052-913-0006  
携帯電話 090-2946-1984

# 陸上競技部OB会

陸上競技部OB会は  
平成18年に発起人会が  
立ち上げ、翌年の平成19  
年に設立総会、昨年12月  
に第2回総会を白鳥学  
舎にて開催しました。

元監督の村瀬教授、山  
田現役キャプテンにも出  
席いただき、合計14名が  
参加しました。40年振り  
の方もいらっしゃいましたが、殆どが一目で判り、



笑顔と握手で再会を喜び合いました。近況報  
告では、懐かしい現役時代の思い出や現在の社  
会人としての活躍等、大学以来走り続けている  
「ランナー」のエネルギーを改めて感じました。  
当会はOBの親交を深めることと現役への  
支援を目的としています。今年も秋に第3回  
総会を開催しますので、関係の方々は案内状  
でご確認の上、是非ご参加いただきますようお  
願いたします。

名古屋学院大学陸上競技部OB会  
事務局長 榊原金市(70E)

# CLUB & CIRCLE OB&OG, SEMINAR REPORT

クラブ&サークル、ゼミナール短信

## ボクシング部創部45周年記念 OB総会・新入生歓迎会

毎年7月にボクシ  
ング部OB総会と新  
入生歓迎会を行って  
います。

本年は創部45周年  
にあたって伊藤理事長・  
小嶋学長・姜ボクシン  
グ部長はじめ、サーク  
ル部長4名・玉木事  
務局長ならびに3名  
の大学職員及び小川同窓会会長をお迎えしま  
した。



そして、本会OB諸氏31名と新入生5名を  
含む現役学生14名の主催にて、7月25日に名古  
屋ガーデンパレスにて盛大に行いました。大きな  
思い出話に花が咲き、時間の経過を忘れる程  
の楽しいひと時を過ごしました。

昨年秋の名古屋学  
院大学同窓会40周年  
記念行事に続き本年  
は、我が軽音楽部  
(NGULMC)創部  
40周年記念OB会を  
開催いたします。



40年前、当時のエレキサウンドに魅せられた  
4人の先輩がダイヤモンズと言うバンドを結成、  
それが母体となり軽音楽部創部、今ではOB・  
OG会員500人以上を持つ組織となり、  
2003年以降は2年に一度ライブハウスにて  
総会を開催しております。

懐かしい顔、初めて会う後輩、即席バンドも結

## 軽音楽部OB・OG会開催のお知らせ

成され、毎回青春を取り戻す楽しい時間を過  
してまいります。

今回も全会員参加を目標に準備に入ります  
ので、会員の方々には益々のご協力をお願いいた  
します。

名古屋学院大学軽音楽部OB・OG会

近いうちには、名古屋学院大学ボクシング部  
の名声が全国に響き渡ればと願う次第です。  
名古屋学院大学ボクシング部OB会  
会長 舟橋幹夫(69E)

### 日時

11月29日(日)  
午後2時開始

### 場所

アンティークノエル  
〒461-0001  
名古屋市東区泉1-15-13  
灯台ビルB1F  
TEL 052-951-6777

### 会費

4,500円

### 参加申込先

FAX 052-762-3107  
メール keion@ngudo.com  
URL http://keion.ngudo.com/

# 同窓会運営の報告

同窓会の事業は年に2回の代議員会と9~10回の理事会で十分に協議・審議され、運営されています。各委員会が設けられ、その中から事業計画案及び予算案を検討した上で会議に提出され、議論を重ねて遂行しています。

## 2008年度事業報告

### ▼総務委員会

- ◎卒業記念品の贈呈
- ◎優秀クラブ表彰(26クラブ)

### ▼広報委員会

- ◎会報の発行  
同窓会40周年記念事業の告知を中心に新企画を加え、原稿依頼・取材等を行い、3万部製作。9月末に発送した。

### ▼情報委員会

- ◎同窓会ホームページの更新

### ▼支部委員会

- ◎支部活動の支援  
関東支部 支部会開催(11月)  
三重支部 支部会開催(8月・11月・3月)  
関西支部  
中国・四国支部

### ▼40周年実行委員会

- ◎40周年記念事業開催  
2008年11月16日(日)  
名古屋東急ホテル・ヴェルサイユの間  
トークショーに古田敦也氏を迎え、同窓生・家族・教職員との懇親会を開催した。  
参加総数445名「来賓43名、同窓生272名、家族130名」

以上の活動を中心にしています。各会議の議事録、決算書、規約等を確認されたい方は、ご面倒ですが事務局にお問い合わせください。  
なお、理事は代議員の互選により選出し、総会の了承を求められた者であり、代議員は各卒業年度の会員から改選前の理事会で選出された者であります。

### ▼同窓会終身会員に ついて

同窓会では、学生・卒業生への援助、また、会報の発行、同窓生の集い「ホームカミングデー」の開催などさまざまな活動を行っておりますが、その会計は、卒業生からの入会金・会費で運営されております。最近では大勢の卒業生の皆様に同窓会運営にご協力いただけるようになり、このつながりを広げて行きたいと考えております。

さて、1996年度より、正会員のうち、年会費5年分(1万円)以上を納入していただいた方及び同年度3月以降卒業の方を終身会員とし、その方には今後年会費の請求をしないこととなっております。なお、1991年3月時点で敬愛同窓会の終身会員であった方は、当大学同窓会の終身会員とみなすこと致しましたので宜しくお願い致します。

### ▼年会費のお願い

大学同窓会は、卒業生の皆様の会費で運営されております。今後、大学をもちたて、同窓会ネットワークを充実させるためには、是非しっかりとした財源が必要です。なにとぞご理解の上ご協力賜りますようお願い申し上げます。

会費は、同封の振込用紙をご利用の上、一口以上のお振込をお願い致します。

- 年会費 2,000円
- 終身会員費 1万円

既に終身会員の方は不要です。



鉄骨建方が完了した新棟

## SPOT LIGHT

# 白鳥学舎で進む 学生アメニティ棟建設

3月に起工式が行われ、来年2月の竣工を目指して順調に工事が進んでいます。新棟は全工区で建方が完了し、全体の外観が現れてきました。また、新クラブハウス棟も並行して工事が進んでおり、一足早く9月中旬にはほぼ全体が出来上がってきました。より快適なキャンパスライフが過ごせるように、様々な工夫をこらしたこれらの校舎の完成が待たれています。

### 学生アメニティ棟建設募金ご協力のお願い

大学創立45周年事業の一環として、学生アメニティ棟建設を進めております。建設にあたり皆様方にもご協力いただきたく存じます。同封の振込み取扱票により、郵便局から1口1万円以上でご寄付をお願い申し上げます。

- 〔郵便振替〕 00890-9-80542
- 〔口座名義〕 学校法人名古屋学院大学
- 〔問合せ先〕 総務部財務課募金係 (052)678-4084



# 2009年度名古屋学院大学

## インターンシップ受け入れのお願い

### 学習意欲あふれる後輩の インターンシップ受け入れを！

学生が在学中に企業等において就学体験を行うインターンシップに対する学生及び社会の関心が高まる中、各大学の支援体制や地域の推進活動も充実してきています。また、昨今の経済・社会環境の劇的な変化に伴う変革期に、インターンシップを活用した積極性・創造性豊かな人材が活躍する社会・時代を作り上げるよう、産学官協同の重要性が改めて叫ばれています。

本学でも、インターンシップは学生のキャリア形成において重要な位置を占めており、全学年・全学部  
の学生が参加できます。また、学部・学科により単位認定を行っています。2008年度は146名の学生が参加いたしました。

今後とも意欲のある学生がインターンシップに参加していただけるよう、大学としても体制を強化していきたいと考えています。そのためには、今以上に学生を引き受けていただく企業を増やしていく必要があります。同窓生の皆様には是非とも本主旨にご理解をいただきたくお願い申し上げます。

### インターンシップとは

学生が企業等において就学体験を行う制度です。産業の活性化とそれに応える教育の改革を視野に入れたインターンシップは、今、産業界および教育現場の熱い注目を集めています。

### インターンシップのメリット

#### 企業のPR効果

参加学生による口コミ、キャリアセンターからの学生への宣伝告知力があります。

#### 優秀な人材の確保

学生の資質や特徴を見極める方法や基準作りの参考になります。

#### 職場の活性化

若手社員の研修としての位置付け、学生による業務改善の指摘などが見込めます。

#### 大学とのコミュニケーションの構築

大学・学生への貴社認知度の向上は、採用活動にも有益となります。



## 2009年度名古屋学院大学 インターンシップ(春季)概要について

### 期間

春季/2010年2月上旬～2月下旬

### 実習

上記期間中の2週間(実動10日間)

### 待遇

「通勤費」「手当」「食費」について、原則として支給していただくことなく結構です。

### 保険

インターンシップ実施期間中の事故(通勤および実習中)については、本学で学生教育研究災害傷害保険および学研災付帯賠償責任保険に加入しています。

### 募集学年・学部

全学年・全学部の学生を対象としています。(春季は1～3年生対象)

### 募集方法

本学キャリアセンターが、受入企業・団体一覧を学生に開示。参加を希望する学生には、希望の実習先名や参加動機、実習目標、自己PRなどを記入する「インターンシップ参加申込書」(本学所定様式)を提出させます。

### 学生の選考

本学教員が面談・選考いたします。

### 誓約書

実習期間に知り得た機密および個人情報の守秘義務を守るため、実習生は誓約書を提出します。

### 覚書の締結

企業・団体と本学との間で、インターンシップの実施にかかる取り決め事項の確認をいたします。

インターンシップ受け入れの詳細は、名古屋学院大学 キャリアセンターまでお問い合わせください。

### 名古屋学院大学 キャリアセンター

TEL 052-678-4090 E-mail career@ngu.ac.jp

★参照サイト「インターンシップ推進協議会」

<http://www.internship-ssc.org>

※情報量が多く、実施にあたり大変参考になりますので、是非ご覧ください。



インターンシップを経験し、実社会にふれた学生の体験談を紹介します。

研修先

名古屋税関

参加学生



二村 僚さん  
(経済学部経済学科)

### 学生のうちに 社会を体験できるチャンス

私は将来、公務員をめざしていることもあり、公務員の立場や公務員と民間企業の違いなど「公務員の在り方」を学びたいと思ってインターンシップに参加しました。また、公務員の中でも専門性の高い名古屋税関では、「公務員の専門性」についても学びたいと思いました。その上、国家公務員試験に向けての意識向上にも役立てられたらと考えて参加しました。

名古屋税関の職員の方々は人情味に溢れ、親切に対応して下さいました。職員の方々には社会人としての責任感を持つ、とても優秀な方々ばかりだと感じました。研修は名古屋税関の仕事の体験や見学、税関関係の講義など、濃い内容になり、特に中部国際空港の税関内での場内アナウンスなど、インターンシップならではのプログラムをたくさん体験できて本当に良かったです。

今回、マナーや社会人としての責任感を学べただけでなく、公務員の職場を肌で感じ、「公務員の在り方」を学ぶことが出来ました。

また、専門性が高い公務員の職場はとても重要な役割を担っていて、その専門性を支えているのは職員の方々の正義感や使命感だと感じました。

学生時代にしか経験できないことはたくさんありますが、インターンシップもそのひとつであり、本当に自分自身働きたい職場はどのような職場なのかを考えるいい機会になりました。



## 第3回瀬戸キャンパス祭開催

10月10日(土)

瀬戸キャンパスに所属する人間健康学部生を中心とした瀬戸キャンパス祭を開催します。

学生が自ら企画するステージイベントや模擬店に加え、アルコールパッチテストや喫煙者ニコチン中毒症測定、血圧測定、体を動かすストラックアウトレクリエーションなど人間健康学部ならではの健康を意識した企画も満載です。

また、地域の皆さまや保護者の方々と交流の場となるよう企画しました。瀬戸キャンパスと同じ町内にある学童保育児童によるソーラン節も見逃せません。当日はオープンキャンパスも同時開催します。卒業生の皆さまも、瀬戸キャンパスにぜひお越しください。



◆ 昨年の瀬戸キャンパス祭の様子



◆ 昨年の名学大祭の様子

## 第45回名学大祭開催

10月31日(土)・11月1日(日)

第45回名学大祭を開催します。テーマは「魂〜はばたけ想い〜」です。

「人間は誰でも心を熱くさせるような魂を持っている。自分たちの力だけでなく、大学祭に関わってくれた人、地域の人などと魂をつなげて大学祭を成功させたい」という想いのもと、卒業生の皆さま、地域の皆さまとの交流の場となるよう、充実した企画をご用意しております。名学大祭恒例となりました「こみ箱ゼロ」大学祭も引き続き実施。エコを取り入れた企画や模擬店、クラブ活動発表、ステージ企画など盛りだくさんの内容で皆さまをお迎えします。ぜひ、ご来場ください。

## 瀬戸キャンパスに「回転寿司」登場!

瀬戸キャンパス学生食堂Marche(マルシェ)では、毎月1回「回転寿司」を実施しています(2009年4月より)。人気の回転寿司「寿司処角(かく)」さんのご好意によるもので、魚離れしている若者達に魚のおいしさを知ってもらい、魚を好きになつてほしいという思いから始まりました。

ネタも豊富で、職人さんが握る寿司に舌鼓を打つ学生も多く、大変好評です。学生一番人気のネタは「サーモン」。一般の方も利用になれますので、ぜひ一度お試しください。



## 45周年記念行事

6月27日(土)・28日(日)に記念行事を開催しました

名古屋学院大学は、本年で45周年を迎えることができました。これもひとえに皆さまの創立以来変わらぬご支援ご協力の賜物と、心よりお礼申しあげます。

6月27日(土)・28日(日)の2日間にわたり記念行事を開催しました。27日(土)には愛知県芸術劇場で記念コンサートとシンポジウムを、28日(日)にはナゴヤドームにて硬式野球の交流試合を実施しました。

コンサートは、黒岩英臣氏の指揮のもと、今回、特別編成された名古屋学院大学45周年記念オーケストラにより、バガニーニの主題による狂詩曲「ラフマニフ(ピアノ)独奏：黒岩悠氏)やヴァイオリン協奏曲「ブラームス(ヴァイオリン独奏：伊藤美佐子氏)など、素晴らしい演奏に1,500名の聴衆が魅了されました。

シンポジウムでは、パネリストに松原武久氏(前名古屋市長、和田明広氏(アイシン精機前会長)、坂本精志氏(ホシザキ電機社長)、加藤幹敏氏(中日新聞社編集局長)をお迎えし、「環境問題とものづくり、ひとづくり」をテーマに白熱し



たデイスカッションを展開、熱心にメモを取る聴衆の姿も見られ、盛会のうちに終了しました。ナゴヤドームでは「名古屋高校vs南山高校」名古屋学院大学vs同志社大学」の交流試合が行われ、熱戦を繰り広げました。第2試合「名古屋学院大学vs同志社大学」は1対0の接戦で、大いに盛り上がりました。今後名古屋学院大学は、社会で活躍する人材の育成に努めてまいります。ご支援よろしくお願ひ申し上げます。



## オープンキャンパス開催中!

本学では、受験生とそのご父母の方などを対象としたオープンキャンパスを開催しております。すでに、6月・7月・8月は大盛況のうちに終了しましたが、10月10日(土)9時30分から名古屋・瀬戸両キャンパスにおいて今年度最後のオープンキャンパスを開催します。

10月10日はその他イベントも各キャンパスで企画しております。名古屋キャンパスでは、高校生のみなさんを対象として「第11回 高校生英語スピーチコンテスト・スピーチ審査(入場自由)」や「学生運営のお店『カフェ&ベーカー』マイルポスト」スタッフ体験(定員20名程度)を、瀬戸キャンパスでは「特別講演会」



や「第3回瀬戸キャンパス祭」を同時開催しています。オープンキャンパスでは、入試・学部教育・就職・奨学金などの相談ができる他、模擬講義や各種講演会も実施されます(実施月により内容に変更があります)。詳細は、本学HP<<http://www.ngu.ac.jp>>または入学センター(☎052-678-4088)にお問い合わせください。

本学をより知っていただくためにも、オープンキャンパスは次年度以降も積極的に開催してまいりますので、同窓生のご子弟で受験生の方はぜひご参加ください。お待ちしております。

## 名古屋学院大学スポーツ健康学部・リハビリテーション学部 開設記念講演会

### 「健康な社会づくり」

### スポーツ・エクササイズ・リハビリテーションが果たす役割」

- 日時：10月10日(土) 13時～15時  
場所：名古屋学院大学瀬戸キャンパス A3教室  
司会 村上和宏氏(東海ラジオアナウンサー)  
●基調講演：谷沢健一氏(現プロ野球解説者、元中日ドラゴンズ)  
●座談会：谷沢健一氏、本学スポーツ健康学部教授、リハビリテーション学部教授  
●お問い合わせ先：名古屋学院大学広報室 ☎052-678-4074

詳細は、本学HP<<http://www.ngu.ac.jp>>(メニュー)確認ください。  
※2010年4月開設

## 自己推薦AO入試における

### 同窓会長推薦区分の設定について

自己推薦AO入試が9月以降に実施されますが、その中に同窓生子弟を対象とした同窓会長推薦による受験区分を設けています。自己推薦AO入試で受験をお考えの同窓生子弟は、同窓会事務局に推薦書発行についてお問い合わせください。

自己推薦AO入試は、学科試験等は実施せず、その代わり2回の事前面談を通し、学習意欲や目的意識の高い人材を求め入試です。事前面談では、大学入学後の目標確認や基礎学力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力・自己表現力などを計ります。エントリー方法は、下記期間中にエントリーシート、調査書(高校卒業、卒業見込者のみ)および同窓会長推薦書を併せてご提出ください。

## 名古屋学院大学 地域連携センター

### 〈シティーカレッジ2009Autumn〉講座開催のご案内

シティーカレッジ2009 Springでは全15講座に約400名の皆さんにご参加いただきました。

本学では地域連携活動を大きく展開していくために、従来より講座数を倍増、パンフレットも年2回発行し、多くの方にご参加いただく結果となりました。

今年度秋講座も、コミュニケーション・スキルアップ



パンフレット

#### 【講座一例】

社会講座：アメリカ発世界同時不況を読む  
日程：水曜開講 全4回  
2009年11月11日・18日・25日・12月2日  
10:00～11:30  
会場：名古屋学院大学さかえサテライト  
(中日ビル7階)  
定員：40名

#### 【パンフレット請求・お問い合わせ先】

名古屋学院大学 地域連携センター  
TEL：052-678-4085  
FAX：052-682-6812  
E-mail：nguec@ngu.ac.jp

社会・文学・文化・特別講座など多彩なジャンルにわたり開講しますので、ご興味のある方はパンフレット、もしくはHP(<http://www.ngu.ac.jp>)をご覧ください。

#### ◆自己推薦AO入試エントリー期間 (期限消印有効)

第1期 9月7日(月)～9月24日(木)  
※第1期の申込期限が、本会報発行予定日程と重なっています。既に第1期でエントリーされた同窓生子弟は、至急入学センターにご連絡ください。  
第2期 11月4日(水)～11月27日(金)

大学案内・入学願書等の請求、入試要項に関する詳細ご質問等ございましたら、入学センター(☎052-678-4088)までお問い合わせください。

## 2009年度入試結果と 2010年度入試について

2009年度入試については、経済不況の影響もあり、本学の位置する東海地域において地元志向と受験校の絞り込みが顕著に見られました。

そうした状況下において、本学の2009年度入試については、総志願者数は3,687名となり、昨年度より40.2名、12.2%の志願者増となりました。(下表2009年度入試結果参照)。

入学者については、昨年度とほぼ同じ1,320名の新生を迎え入れることができました。これは、入学定員(1,190名)の1.1倍にあたります。また、入学生の特徴として、女子学生の占める割合が向上していることが挙げられます。特に、経済学部、商学部での向上が顕著となっており、名古屋キャンパス設置により通学の利便性が向上したことが大きな要因と考えられます。

次に、2010年度入試要項についてですが、昨年度入試において大幅な制度改定を実施しましたので、原則として前年度と大きな変更はありません(下表2010年度入試日程参照)。

2010年度入試の変更点は次のとおりです。

- ① スポーツ推薦入試について、中期日程(12月12日(土))を新設する。
- ② 体験入学AO入試について、申込期間を8月1日(土)からとし、基礎学力テストを実施する。
- ③ 自己推薦AO入試について、合否判定に高校評定平均値、取得資格、検定の状況を加味する。

最後になりましたが、本学は今後も教育の充実を図っていきます。その一つとして、名古屋キャンパスに2010年2月の竣工予定で、学生のアメニティを最大限に配慮した地上5階建ての学生アメニティ棟(ラウンジ、アメニティコーナー、ホール、講義室など)を現在建設しております。さらに、瀬戸キャンパスにおいて、既存の学部を発展・充実させるため、2010年4月の開設を目指し、スポーツ健康学部スポーツ健康学科およびリハビリテーション学部理学療法学科を開設します。

入学センターでは、受験生のみならず、大学案内・入試要項等資料の配布や、実際に大学の授業・施設を体験できるようオープンキャンパスを開催しております。

ぜひ、みなさまのお知り合いの方にご案内くださいますよう、よろしくお願いたします。

■2009年度入試結果(各入試区分を合算)

(人数)

学部	学科	志願者				合格者				入学者			
		2009		2008		2009		2008		2009		2008	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	1,108	102	1,070	100	640	71	672	65	357	24	355	20
	政策	314	37	392	47	290	39	290	35	174	25	176	16
商	商	656	149	510	115	368	104	373	96	276	80	267	60
	経営情報 ※	356	101	174	48	178	61	160	44	118	40	112	31
外国語	英米語	485	261	429	232	263	151	254	146	144	78	155	87
	中国コミュニケーション	61	35	67	41	56	31	69	43	27	10	36	17
	国際文化協力	122	66	124	80	96	52	116	75	48	24	52	34
人間健康	人間健康	208	53	133	37	162	42	118	37	98	20	83	22
	リハビリ	377	102	386	126	153	55	153	60	78	25	86	36
総計		3,687	906	3,285	826	2,206	606	2,205	601	1,320	326	1,322	323

※2008年度は情報ビジネスコミュニケーション学科

■第2～3志望合格者は合格学科に算入。

### ■2010年度入試日程

試験日	試験区分	試験日	試験区分	試験日	試験区分		
10月 3日(土)	●体験入学AO試験	12月12日(土)	●一般推薦入試(後期)	2月 2日(火)	●外国人留学生指定校推薦試験(後期)		
	●海外帰国生徒特別試験(前期)		●スポーツ推薦入試(中期)		●外国人留学生一般試験(後期)		
	●社会人特別試験(前期)		1月30日(土)		●一般入試(前期)	2月 9日(火)	●一般入試(中期)
	●編入学指定校推薦試験(前期)				●一般入試(前期)		●センタープラス方式入試
	●編入学試験一般試験(前期)				1月31日(日)		●一般入試(後期A日程)
●外国人留学生一般試験(前期)	●自己推薦AO試験2期	●スポーツ推薦入試(後期)					
11月 7日(土)	●スポーツ推薦入試(前期)	2月 1日(月)	●一般入試(前期)	●特別指定校推薦入試(後期A日程)			
	●自己推薦AO試験1期	2月 2日(火)	●名古屋高校特別試験(前期)	●名古屋高校特別試験(後期A日程)			
	●一般推薦入試(前期)		●海外帰国生徒特別試験(後期)	●一般入試(後期B日程)			
11月 8日(日)	●指定校推薦入試	2月 2日(火)	●自己推薦AO試験2期	●名古屋高校特別試験(後期B日程)			
	●特別指定校推薦入試(前期)		●海外帰国生徒特別試験(後期)	●特別指定校推薦入試(後期B日程)			
	●一般推薦入試(前期)		●社会人特別試験(後期)				
			●編入学指定校推薦試験(後期)				
			●編入学試験一般試験(後期)				

※上記ほか、センター試験利用入試(前期・後期)も実施します。個別試験はありません。



# TEACHERS' NOW

懐かしの恩師は、今

在学中にお世話になった恩師の近況をお伝える企画です。

## 今も『敬神愛人』を語り続けています。



人間健康学部  
**葛井義憲** 教授  
人間健康学部長  
神学博士 宗教部長  
学校法人名古屋学院大学  
常任理事

近代キリスト教思想史がご専門と伺いました。今年、学校法人名古屋学院大学 常任理事に就任されました。葛井教授の近況をお聞きするとともに、同窓生へのメッセージをいただきます。

—近代キリスト教思想史がご専門と伺いました。どんなテーマを中心に研究されていますか。

1549年8月15日、世にいわれる日本へのキリスト教伝来から始まり、明治から大正期まで、日本においてキリスト教思想がどのように受容されていったかを研究しています。日本の民衆がどのように異国の宗教と出会い、それを受け入れ、それを機に彼らは人間的にも社会的にもどのように変わっていったのかと問い換えてもいかもありません。同窓生諸君には、内村鑑三や新渡戸稲造、羽仁もと子の研究を進めていた姿が記憶にあるのではないのでしょうか。最近の論文では、長島愛生園のハンセン病に対する活動や津田塾大学や神戸女学院大学で教鞭を執った大正期を代表する精神分析医である神谷美恵子、また三谷隆正という人たちの研究を進めています。

—精力的に研究し、論文発表もされていますが、博士号ほどのテーマで取られましたか。  
1978年3月に同志社大学大学院神学研

究科で「キリスト教土着化論—キリシタン史を背景として—」と題した論文で博士号を取りました。この論文のことは昨年発刊された若桑みどりという西洋美術史の大家の著作「聖母像の到来」の中でふれられて、大変高い評価をいただきました。私は今、キリシタン史の研究から離れていますが、昔の業績が評価されたというので大変喜んでおります。

—名古屋学院大学に勤続されて何年になりますか。

今年で26年目に入りました。教えて来た学生も1万人以上にはなると思います。同窓生の数が3万7千人ということですから、その内の1/3くらいの人たちは私の講義を受けてくれたかもしれませんね。

—大学では何を教えていますか。

「キリスト教概説」「キリスト教概説」「道徳教育論」を教えています。建学の精神である「敬神愛人」の理念を、生きていく上で大切な価値観、命の大切さや隣人愛などをテーマにずっと学生諸君に語り続けています。私の語る言葉が少しでも実社会に出た皆さんの人生を照らす道標となってくれていたら、もうそれで十分です。

—最後に、同窓生の皆さんへ一言お願いします。

今の時代、自分自身の考え方を十分に通せないような相当厳しい状況かもしれません。ある意味では自分の考えを表に出すことで、自分が潰されてしまうこともあり得るかもしれません。そんな時、皆さんの心の裡に「敬神愛人」の理念が息づいていてくれれば、きっと生きていくヒントが見つかると思います。生きる意味を自分自身で問いかけながら、生き甲斐探しをやってほしいなと思います。

私は朝夕の祈りの中で、教えた学生も、その機会に巡り合わなかった学生も、皆さんの一人一人が本当の自分の力を出しながら、人生に満足し喜びをもって満足して生きていられるよういつも願っています。

# TOPICS

名古屋学院トピックス



新校舎全景

## 名古屋中学校・高等学校の 新校舎建設 第一期工事が完成

名古屋中学校・高等学校、創立120周年記念事業である新校舎建設は、昨年4月の着工以後工事は予定どおり進捗、今年8月には第一期工事が完成しました。2学期からはいち早く高校3年生が4階建ての教室校舎に引越し授業を開始、大学受験に向けて充実した環境のもと集中した学習がスタートしました。また、今回の一期工事では体育施設も完成。新体育館内にはバスケットボールコート2面のアリーナ、卓球場、柔道場、剣道場とトレーニングルームを備えています。また、天井が高く開放感ある25m・8コースの室内温水プールは、泳ぎやすいと水泳部員はもとより、体育の授業で使用する生徒からも絶賛です。これらの体育施設は、中高生徒が体育の授業はもちろん、課外活動にも活発に使用することとなります。さらに、クラブハウスも2階建て2棟が完成。男子校のイメージを一新させ、今まで以上に充実した課外活動ができる環境が整いました。生徒たちも新しい施設と環境を十分に活用し、個々の学校生活の目標に向かって学習・進学、そして課外活動にも邁進してくれることと信じています。

本校は122年の歴史の中で、学校の創立・施設建設整備に、日本のみならず海外の多くの方たちの志と寄付により、今日まで築かれ守られてまいりました。今回の記念事業にも卒業生はもとより、多くの本校関係者皆様からご支援をいただいておりますこと、厚くお礼と感謝申し上げます。

9月からは旧高校3年生校舎の解体と、その跡地に新校舎棟の建設のための二期工事が始まりました。2011年春の全館完成を目指し着実に工事が進んでおります。新校舎の完成は名中・名高の新时代的の始まりとなることを確信し、完成が待ち焦がれます。



温水プール

体育館

部室

柔道場・剣道場

## 同窓会員のご子弟を、 ぜひ名古屋中学・ 名古屋高等学校へ!!

現在次年度入試要項を配布中です。必要な方は事務局(学務課へ)ご請求ください。なお、入試に関してのご相談も随時受け付けておりますのでご連絡ください。  
(052172115271)

同窓生のサイバーコミュニティ

同窓会ホームページ  
「NGUDO.com」

◎名古屋学院大学同窓会ホームページ  
<http://ngudo.com/>

インフォメーション

同窓会事務局では、皆様のご意見・アイデアをハガキ・FAXでもお待ちしております。「NGUDO.com」同様、お気軽にご投稿ください。

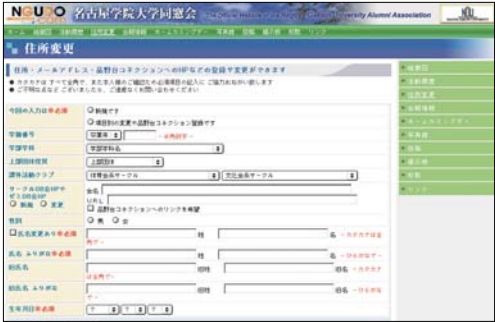
同窓会ホームページ「NGUDO.com」は、開設10年目を迎えます。今や3万7千人を超える同窓生の皆様に、本ホームページを同窓生交流の場として利用していただくため積極的に運営を行っております。本会報をお読みの同窓生の皆様、お気軽に同窓会ホームページにアクセスしていただき、活発な情報交換の場としてご利用くださいますようお願いいたします。

同窓生の皆様へ発送した郵便物のうちかなりの数が宛先不明として返送されてまいります。一人でも多くの方々に情報をお伝えするためにも、お知り合いの同窓生の消息をご存知の方は本ホームページをお知らせいただき、住所登録 変更ページに情報の書き込みをご案内していただくと幸いです。

同窓会への要望・質問はもちろん、皆様からいただいた貴重なご意見を今後の同窓会運営に活かしてまいりますので、「NGUDO.com」を是非ご利用ください。



●トップページ



●住所登録・変更ページ



●支部ページ



●投稿ページ

主なコンテンツ

CONTENTS

▼支部連絡先

各支部では毎年支部会を開催しています。お問い合わせは左記へお願いします。またホームページ上でも、各支部の連絡事項等をご覧いただけます。

<p><b>関東支部</b></p> <p>榎原金市 (70年卒) 〒125-0035 東京都葛飾区南水元三丁目4-1-1002 TEL 03-3600-5726</p>	<p><b>三重支部</b></p> <p>中野隆自 (71年卒) 〒516-0077 三重県伊勢市宮町2丁目8番2号 ラ・フエンテ2F (有)ジャパンネットワークピア 内 TEL 0596-28-8186</p>
<p><b>石川支部</b></p> <p>油谷哲治 (83年卒) 〒924-0801 石川県白山市田中町63番地1 石川中央交通(株) TEL 076-274-2100</p>	<p><b>富山支部</b></p> <p>小山民夫 (74年卒) 〒939-8192 富山県富山市布市新町209 TEL 090-7588-2701 勤務先 (株)名鉄ヤマホテル</p>
<p><b>福井支部</b></p> <p>山本章五 (68年卒) 〒918-8231 福井県福井市問屋2-33 八百五飲料食品(株) 内 TEL 0776-24-9890</p>	<p><b>中国・四国支部</b></p> <p>大北浩資 (79年卒) 〒702-8022 岡山県岡山市南区福成3-6-13 TEL 086-264-8831</p>

▼住所変更届けのお願い

同窓会事務局では、同窓会員の皆さんに同窓会会報等の配布物を定期的に送付しておりますが、住所不明による郵便物の返送がかなり発生しております。現住所より転居される場合、同窓会事務局までご連絡いただくか、同窓会ホームページの「住所登録・変更ページ」にて変更していただきますようお願い致します。また、知り合いの同窓生で転居された方をご存じの場合も、同様にご連絡いただけますようお願い致します。

連絡先

名古屋学院大学同窓会事務局  
〒460-0008  
名古屋市中区栄4-1-1  
中ビル7階  
TEL 052-242-6444  
FAX 052-242-6445  
※同封の住所・勤務先等変更FAX用紙をご利用ください。

同窓会ホームページアドレス  
<http://ngudo.com>

同窓会員の皆様  
ご注意を

最近、同窓会の名を騙って住所や就職先を電話・FAX、はがき等で尋ねてくる事があるようですが、同窓会では一切そのような事はしておりませんので、ご注意ください。